

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ドーナツ運輸株式会社	代表取締役	大継 義典	熊本県	運輸業, 郵便業	http://www.maruyoshi-ts.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間や運転者の手作業の削減を、荷主と協議し、出荷遅れの改善、附随作業の合理化を目指す
2	A ⑪	高速道路の利用	運転者の拘束時間の削減に向け、物流事業者とルートの見直しを行い、高速道路の利用を進める。
3	B ③	燃料サーチャージの導入	物流事業者から燃料サーチャージの導入について要請があった場合、協議する。
4	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	物流事業者選定時には、安全、労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行う。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象の発生が予測される際は、早めに事業者と協議し、無理な運行は行わず、運転者の安全を確保する
6	F ①	働きやすい労働環境の整備	多様な人材が活躍できる環境整備に向け、業務の見える化、負担軽減に取り組む

PR欄	
-----	--